



No.163
2025

2025年3月末現在

事業所数 20社
被保険者数 1,488人
被扶養者数 1,448人

神戸新聞健康保険組合

神戸市中央区東川崎町1-5-7

☎(078)362-7166

<http://kobe-np-kenpo.or.jp>

保険収入3900万円減

2025年度健保組合予算 経常赤字1億6400万円

◇2025年度予算概要（一般勘定、経常ベース）

単位：千円

		2025年度	2024年度	前年度比
経常収入		913,846	952,803	-38,957
内訳	健康保険収入	904,671	943,667	-38,996
	保健事業収入	3,850	3,800	50
	雑収入ほか	5,325	5,336	-11
経常支出		1,078,509	1,090,097	-11,588
内訳	事務費	53,075	51,375	1,700
	保険給付費	540,179	534,190	5,989
	納付金	438,607	457,807	-19,200
	保健事業費	40,758	41,616	-858
	その他	5,890	5,109	781
経常収支		-164,663	-137,294	-27,369

被保険者の急減響く 料率は9.5%維持

神戸新聞健康保険組合の2025年度予算が決まった。組合加入者である被保険者が大幅に減ったことを受け保険料収入が前年比で約3900万円減少。支出では前年を少し上回る保険給付費（医療費）を見込み、1億6400万円の経常赤字を計上して編成した。別途積立金から1億8000万円を繰り入れて最終的な収支のバランスを図る。保険料率は9.5%で据え置く。予算は2月17日の定例組合会で承認された。

収入

保険料率は9.5%で、うち一般保険料率は9.37%、調整保険料率が0.13%。

被保険者数は前年度の決算見込み数1521人に過去5年の平均増減率95.5%から算出した1456人（前年度予算比65人減）。近年では例のない減少幅となっている。被保険者の平均標準報酬月額額は52万3000円（同2000円増）、総標準賞与額は5億8007万円（同1322万円減）で、いずれも前年度見込み額とほぼ同額の数字。

収入の大半を占める健康保険収入は、これらの数字から育児休業者ら保険料免除者の分を調整、一般保険料率9.37%をもとに9億467万円（同3900万円減）とした。人間ドックやがん検診の自己負担分などを計上する保健事業収入、利子など雑収入を合わせた経常収入は9億1384万円（同3900万円減）を見込む。

支出

加入者の医療費に当たる保険給付費は5億4017万円（前年度比59.8万円増）。主な内訳は家族を含めた療養費が3億5216万円（同比44万円増）、薬剤費は1億1046万円（同比195万円増）。

加入者の医療費に当たる保険給付費は5億4017万円（前年度比59.8万円増）。主な内訳は家族を含めた療養費が3億5216万円（同比44万円増）、薬剤費は1億1046万円（同比195万円増）。

増）、家族を含めた出産一時金・手当金が1609万円（同比309万円増）でいずれも前年いずれも増額。

納付金は総額4億3860万円（同1920万円減）。前期高齢者納付金が2億760万円（同310万円増）、後期高齢者支援金は2億3100万円（同1953万円減）。

被保険者10年で280人減

被保険者数と保険料収入推移
(2024は見込み、2025は予算数字)

	被保険者数	保険料収入(千円)
2015	1736	937,278
2016	1722	971,377
2017	1711	970,501
2018	1695	1,025,201
2019	1686	1,029,699
2020	1690	1,020,564
2021	1657	1,007,554
2022	1617	995,354
2023	1564	969,335
2024	1499	933,172
2025	1456	904,469

* 1 ページ予算表の健康保険収入は保険料収入に国庫負担金収入などを加えた額

収入落ち込み顕著に

グループ事業所の人員スリム化などに伴い、健保組合被保険者数が下降の一途となっている。2015年からの10

年間280人減り、保険料率を引き上げた18年以降でみると保険料収入も基本的に落ち込み傾向が継続している。

健保組合の経常収入の99%を占める保険料収入は、被保険者全員の月々の給与や賞与に一般保険料率9・37%（9・5%から調整保険料率0・13%を差し引いたもの）を掛けて算出される。仮に保険料率や給与水準が変わらないとすれば、被保険者が1割減ると健保組合の収入も1割少なくなる。

料率1・58%に

介護保険

対象となる40歳以上の被保険者数が1108人（前年度比29人減）。平均標準報酬月額58万5037円（同496円減）、総標準賞与額3億9206万円（同317万円増）。

国から提示された新年度の介護納付金見込額は1億2607万円（同1438万円減）。現行の介護保険料率1・68%で算出した場合の介護保

険収入は1億3727万円となり、納付見込額に比べ1056万円の収入増となる。

そこで料率を0・10ポイント引き下げ1・58%に改定。介護保険収入として1億2910万円を計上した。納付金見込額との差額は繰越金でカバーする。

平均的な標準報酬月額50万円のケースを例にとれば、0・10ポイントの料率引き下げにより月額5000円支払いが減る。介護保険料は事業主と被保険者の折半負担で、それぞれ250円の負担減となる。

保険料率、介護保険料率の推移（数字は%）

年度	保険料率		介護保険料率
2016	9.0	5.35 3.65	1.30
2017	9.0	5.35 3.65	1.40
2018	9.5	5.6 3.9	1.44
2019	9.5	5.6 3.9	1.58
2020	9.5	5.6 3.9	1.76
2021	9.5	5.6 3.9	1.80
2022	9.5	5.6 3.9	1.78
2023	9.5	5.6 3.9	1.70
2024	9.5	5.6 3.9	1.68
2025	9.5	5.6 3.9	1.58

※保険料率の右側上段は事業主負担、下段は加入者負担。
介護保険料率は事業主、加入者折半の負担。

◆新専務理事に石井氏

神戸新聞社とグループ各社の春の異動に伴い、2月27日付で神戸新聞健康保険組合の井上隆専務理事が退任。新専務理事に神戸新聞地域創造前取締役の石井嘉彦が就任した。又、選定理事及び選定議員の交代も次の通りであった。任期は2026年9月20日まで。(敬称略)

〈専務理事〉	
(旧) 井上 隆	
(新) 石井 嘉彦	
〈選定理事〉	
(旧) 小本 淳	
(新) 菅野 繁	
〈選定議員〉	
(旧) 地道 克礼	
(新) 小本 淳	

◆平均標準報酬月額引き続き31等級53万円

昨秋のすこやか第162号で公告したように、健康保険法第47条第2項に規定する神戸新聞健康保険組合の2024年9月30日現在の平均標準報酬月額は、31等級53万円(前年も同じ)です。

退職後、任意継続者として組合に加入されている方の保険料は、平均標準報酬月額または当人の従前の標準月額のうち、いずれか低い額で算出します。適用は2025年4月から。

◆18歳以上を対象に今年も家族調査を実施

健保組合では今年度も7月をめどに「家族調査」を実施します。組合の被保険者で18歳以上の扶養家族がいる人が対象となります。

被扶養者の資格がない人が加入したままの場合、国への

納付金などの算出で健保財政に負担が増えることになりま

す。大切な保険料を適正に使用するために必要な調査であり、皆さんのご理解、ご協力をお願いします。

◆がん検診自己負担ゼロ継続

申し込み後に未受診なら実費徴収

健保組合では保健事業として実施している子宮がん、大腸がん検診。23年度から受診者の自己負担を無料化しました。昨年度の申込者は大腸がん412人、子宮がん132人で、申込者も多く好評だったことから25年も継続します。

ただし申込後に検査キットを検査機関に送らず未受診となったケースについては、検査キット代や郵送料などの実費(子宮がん1500円、大腸がん1000円)を負担していただきます。

夏ごろに全加入者に案内を郵送、申し込みがあった場合は自宅へ検査キットを届け、それを検査機関に送り返ことで受診するシステムです。

子宮がん、大腸がん検診の実績推移

		2022	2023	2024
子宮がん	申込者数	102	170	132
	受診者数	94	160	127
	受診率%	92.2	94.1	96.2
大腸がん	申込者数	324	488	412
	受診者数	306	468	396
	受診率%	94.4	95.9	96.1

◆被扶養者から外れる時は異動届を

この春に子供が就職して勤め先の健康保険に加入した場合

は扶養から外れます。すみやかに被扶養者異動届を提出して、保険証又は資格確認書を返却してください。

公告

2025年2月17日、組合会が開かれ、同年度の介護保険料率改定が下記のとおり承認されましたので公告します。

【介護保険料】

＜改正前＞16.80/1000

＜改正後＞15.80/1000 (2025年3月徴収分から適用)

負担割合 事業主 7.90/1000

被保険者 7.90/1000

以上

◆春の定期健康診断案内◆

女性の午前受診拡大、 男女入れ替え時間設定

グループ全従業員を対象にした「2025年度春季定期健康診断」を5月に実施します。昨年同様、神戸本社での、男性と女性の受診時間の間に30分の「入れ替え時間」を設けて円滑な健診実施を図ります。西神・阪神の各製作センターでは受付終了時間を30分繰り上げて16時30分が最終となりましたので早めの受診をお願いします。

例年通り4、5月の人間ドック受診者は、その結果をもって春の定期健康診断の代用とできます。ドック受診結果表のコピーと問診票を健保組合まで提出してください。

2025年春季健康診断日程

神戸新聞本社

5月26日（月）～30日（金）

26日 男性 13:30～16:30 女性 9:30～12:00
27日 男性 9:30～12:00、15:30～16:30 女性13:30～15:00
28日 男性 9:30～12:00、13:30～15:00 女性15:30～16:30
29日 男性 9:30～10:30、13:30～16:30 女性11:00～12:00
30日 男性のみ 9:30～12:00、13:30～16:30

西神製作センター

5月13日（火）～16日（金）

13日、14日 女性 14:30～15:00 男性 15:00～16:30
15日、16日 男性のみ 15:00～16:30

阪神製作センター

5月19日（月）、26日（月）

19日 女性 15:30～16:00 男性 16:00～16:30
26日 男性のみ 15:30～16:30

2024年秋季健康診断まとめ

◆2024年秋季定期健診受診率

	対象者	受診者	受診率%	24年春%	23年秋%
神戸新聞	708	683	96.5	97.6	96.8
被保険者	679	672	99.0	99.4	99.0
未加入者	29	11	37.9	45.8	45.2
輸送センター	33	20	60.6	84.7	73.9
被保険者	16	16	100.0	100.0	100.0
未加入者	17	4	23.5	66.7	14.3
神戸新聞事業社	58	58	100.0	98.3	100.0
KCC	26	25	96.2	100.0	96.3
健保組合	2	2	100.0	100.0	100.0
ラジオ関西	47	47	100.0	97.8	96.0
サンテレビ	137	110	80.3	91.5	84.3
デイリースポーツ	87	86	98.9	98.8	95.5
販売開発センター	2	2	100.0	100.0	—
サン神戸	18	18	100.0	100.0	100.0
総合印刷	156	128	82.1	84.6	82.7
被保険者	127	126	99.2	100.0	100.0
未加入者	29	2	6.9	20.0	9.7
神戸新聞興産	19	19	100.0	100.0	100.0
総合折込	28	27	96.4	100.0	96.4
文化財団	3	3	100.0	100.0	100.0
厚生事業団	2	2	100.0	100.0	100.0
京阪神エルマガ	—	—	—	91.8	—
地域創造	33	32	97.0	100.0	100.0
新聞会館	12	12	100.0	100.0	100.0
DSクオリティ	48	48	100.0	100.0	100.0
PAGE	3	3	100.0	100.0	100.0
任意継続	39	25	64.1	52.5	68.2
合計	1,461	1,350	92.4	94.2	93.3

※春季定健の対象除外者は次の通り。 神戸新聞社：3人（病気療養中2人、雇入れ前健診1人）、健保組合：1人（育休1人）、デイリースポーツ：1人（育休1人）

有所見率54・7%2年連続で最悪水準 受診率は92・4%

2024年秋季健康診断では、対象者1461人（アルバイトなど未加入者含む）のうち健診を受けたのは1350人で、受診率は92・4%だった。前年比では0・9ポイント減少した。

事業社、健保組合、ラジオ関西、販売開発センター、サン神戸、興産、文化財団、厚生事業団、新聞会館、DSクオリティ、PAGEの11事業所で受診率100%と昨年より

健康診断の有所見率推移 (2019年春～)

19年春	54.7	19年秋	51.7
20年春	56.8	20年秋	52.5
21年春	57.4	21年秋	52.2
22年春	56.9	22年秋	53.2
23年春	56.4	23年秋	54.7
24年春	57.4	24年秋	54.7

季健診で比較するが前年と全く同様の54・7%と改善が見られず、2年連続で最悪の水

準になった。検査項目別みると肝機能（26・1%）、血糖（18・1%）、血圧（8・3%）が前年に引き続き上位を占めている。

- ・ 正確な情報に基づく医療が受けられる

- ・手続きなしで高額医療費の一時支払いが不要に

- ・医療費控除の申請が便利に

- ・医療現場で働く人の負担を軽減できる

◆マイナンバーカードの保険証登録のお願い

現行の健康保険証は今年 12 月 1 日までお使いいただけます。

◆被扶養者認定申請時にマイナンバーの記載のお願い

※被扶養者の加入手続きの際、「被扶養者（異動）届」の個人番号欄に必ず記入をお願いいたします。

◆4月以降の資格確認書の発行について

資格取得届、被扶養者（異動）届の資格確認書発行要・否欄を確認後、国の情報連携システムに登録し、マイナ保険証の登録・未登録を確認します。未登録と確認できた方には資格確認書を発行する流れとなります。

[illegible]

人間ドック54施設に拡大

個人予約 7割に

〈オススメです 人間ドック個人予約〉

- ①希望する受診施設に申込者が直接連絡
- ②その際、必ず神戸新聞健康保険組合としての予約と伝える
- ③予約が取れた場合、確認FAXを健保事務局から送りますと伝える
- ④すぐに健保組合事務局（078-362-7166）まで連絡
- ⑤ドック受診申込書に記入の上、事務局に提出
- ⑥健保事務局から受診施設に確認FAX送信、正式な予約となる

人間ドック受診施設がこの春、54施設に増えました。施設の一覧は神戸新聞健康保険組合のホームページをご覧ください。

予約に関しては、健保加入者が施設に直接連絡する個人予約を推奨してきましたが、スムーズに手続きできること

から利用が広がり、いまでは予約の7割にまで普及しました。

個人予約は日程確定後速やかに健保組合事務局に報告し、事務局から受診施設に再連絡することで正式な予約となるのでご注意ください。

保健事業一覧

当健康保険組合では、健康の保持増進のために、下記の事業を行っております。
ぜひ、ご利用ください。

●疾病予防等

種目	対象者	費用の負担	内容
特定保健指導	40歳以上の各種健診結果を基に健保組合が該当と判断した者	全額健保組合負担	実施機関については健保組合にお問い合わせください
家族巡回健診	30歳以上の被扶養者（男性は近畿地区のみ受診可能）	自己負担額：3,000円	被保険者が受ける定期健康診断と同じ内容の検査項目を公民館やホテル等で受診できます。 対象者のご自宅へ申込書と案内を郵送いたします。
人間ドック	原則35歳以上の被保険者・被扶養者 女性は30歳以上から	自己負担額： 被保険者5,000円 被扶養者6,000円 脳ドックは当日医療機関で差額が必要	契約医療機関で実施。
レディースドック			
脳ドック			
PET検診補助	50歳以上の被保険者	補助：60,000円 超過分は自己負担	医療機関の指定はありません。
大腸がん検診	被保険者・20歳以上の被扶養者	無料 ※申込後、未受診の場合はキット相当額を本人に請求	郵送による便潜血検査を実施
子宮がん検診			郵送による子宮頸がん検査を実施
ブレストケアクラブ	被保険者の女性	無料	乳がんの自己触診補助具を配布
家庭用常備薬幹旋	被保険者	全額自己負担	家庭用常備薬の幹旋（年1回）
メンタルヘルス相談	被保険者・被扶養者	無料	専用の電話回線で、メンタル電話相談・面接を実施
マイヘルスレポート	39歳・49歳・59歳の被保険者	無料	定期健診結果に基づき、健康づくりのアドバイスを冊子にして郵送
高額医療費貸付金	被保険者・被扶養者		健保組合へお問い合わせください

※人間ドック、レディースドック、脳ドック、PET検診、特定健康診査（被扶養者）、家族巡回健診（被扶養者）のうち、いずれか1つを年度中1回利用できます。

●保健指導宣伝等

種目	内容
広報誌「すこやか」	当健保組合の活動のあり方や保健事業の周知を図るために発行します。
高齢者向け雑誌郵送	65歳～74歳の被保険者または被扶養者に健康情報誌「ばらんす」を郵送します。
育児雑誌郵送	女性被保険者または被扶養者が出産された家庭に月刊育児誌「赤ちゃんと！」を1年間、季刊誌「ラシタス」を1年間郵送します。 男性被保険者へ「パパ育児のトビラ」を配布します。（お子様が当健保の被扶養者となった場合）
新規加入者向け啓発冊子	新規加入者に社会保険制度の啓発冊子「社会保険の知識」を配布します。
医療費通知	皆さんが受診された医療費の内訳を通知します。（奇数月に発行）
ジェネリック差額通知書	ジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額をお知らせします。